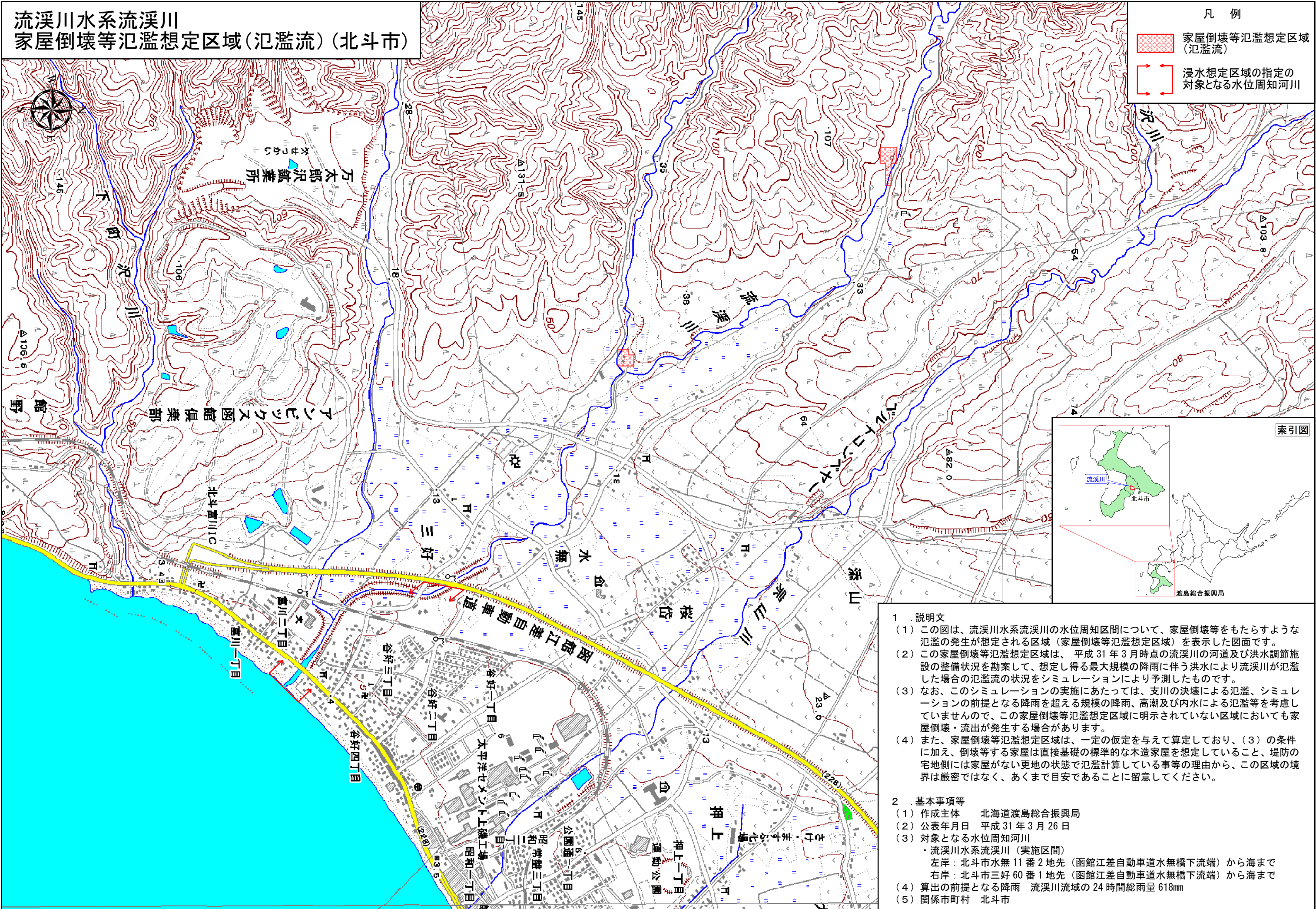


流溪川水系流溪川
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)(北斗市)

凡 例

	家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
	浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川



- (1) この図は、流溪川水系流溪川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、平成31年3月時点の流溪川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により流溪川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に明示されていない区域においても家屋倒壊・流出が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算している事等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

- (1) 作成主体 北海道渡島総合振興局
- (2) 公表年月日 平成 31 年 3 月 26 日
- (3) 対象となる水位周知河川
 - ・ 流溪川水系流溪川（実施区間）
 - 左岸：北斗市水無 11 番 2 地先（函館江差自動車道水無橋下流端）から海まで
 - 右岸：北斗市三好 60 番 1 地先（函館江差自動車道水無橋下流端）から海まで
- (4) 算出の前提となる降雨 流溪川流域の 24 時間総雨量 618mm
- (5) 関係市町村 北斗市

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1035号)」